

2025年1月17日

大学院生の方へ

### 国際スポーツ心理学会（ISSP）第16回大会での発表支援プログラム

2025年12月8日から12月12日に、香港で国際スポーツ心理学会（ISSP）の第16回大会が開催されます。詳細は、大会ホームページ（<https://www.hksi.org.hk/courses-events/conferences-seminars/conferences-symposiums-organised-or-co-organised-by-hksi/the-issp-16th-world-congress>）をご覧ください。

#### 1. ISSP第16回大会における大学院生への発表支援プログラムについて

日本スポーツ心理学会として、ISSP大会での発表を支援するため、ISSP大会に発表が採択された日本スポーツ心理学会所属の大学院生に対して、審査の上、ISSP大会の参加費（相当額）を補助します。補助は後払いとなります。

なお、予算に限りがあるため、申請者が多数の場合は一定の割合で減じる可能性があります。ご了承ください。

#### 2. ISSP大会発表抄録提出期間

- ・ 2024年12月15日（日）～2025年5月15日（木）※ 2025年12月時点

#### 3. 発表支援プログラムの応募締切

- ・ 2025年8月31日（日）

#### 4. 発表支援プログラムの申請方法

- ・ 以下のGoogle Formsから申請してください。

<申請リンク>

<https://forms.gle/iNRLFyEUTwSmmmvx7>

- ※ 申請後は、必ず登録したメールに申請内容は送信されます。正しく申請がなされているかどうか、ご確認ください。

#### 5. 申請の条件

- ・ 2025年度に大学院生であること（9月修了の学生も含む）。
- ・ 日本スポーツ心理学会の2025年度会員（2025年4月以降に入会した者も含む）であり、かつ、本支援プログラム申請時までに、日本スポーツ心理学会の2025年度分の会費を納入していること。
- ・ ISSP大会終了後、2026年3月下旬までに、ISSP大会での発表の要旨と参加の感想を、1,500字程度（最大21字×42行×2段程度の1ページ分）にまとめた報告書を提出すること。
  - ✓ 学会誌（スポーツ心理学研究）に掲載します。

#### 6. その他

- ・ 自費で参加費を支払った方への補助になります。大学からの補助や研究費で支払われた参加費分については、補助の対象外です。
- ・ 発表が採択された場合であっても、ISSP大会に参加できなくなった場合は、特別な事情を除き、補助は取り消します。